



みんなで子育てNo.13

幼児の反応の素直さに感激

羽島市立西部幼稚園 紙芝居劇場

講演会型+体験活動型

開催日 12月21日(金)
講師：野間成之氏



「つたつた」「あひるの王様」「まんまるまんまたんたかたん」の7話が話され、その間に「肉まんあんまん」の手遊びや一緒に声を出す紙芝居で子どもたちはとても楽しそうでした。

○野間先生から「みんなに言いたいこと」
①甘えること ②遊ぶこと ③食べること ④寝ること ⑤お手伝い ⑥お勉強 家に帰ったら、おんぶにだっこと言いましょ。子どもは大喜びです。
・「電車が来るよ」のカーンカーンカンの踏切の音の言葉で楽しくなる。幼児から「面白すぎる」の声
・「象さん機関車」「こわがりつばめのピッピ」「ヤギ爺さんとバイオリン」「ひもかと思



コメント
子どもが喜ぶ言葉・フレーズがたくさんありました。子どもへの楽しい話し方が素晴らしいですね。子どもを飽きさせない工夫が次から次へと出てきます。手遊びや一緒に忍術を唱えることに子どもは夢中です。子どもへの優しさが一杯ということが伝わってきます。



<感想等>

- ・子どもたちが楽しそう、肉まん手遊びが面白い。家でやりそう。お話の間に遊びが入るので飽きない。
- ・面白い、参加型がよい。すごい、話の中に入りこめる。雰囲気が良い。
- ・子どもへの声掛けやつながりがうまい。すてきな人柄だ。
- ・すごい、面白い。楽しくてよかった。年長から未満児まで参加もできてよかった。楽しかった肉まんが良い。

各務原市立鵜沼西保育園 交通安全教室

行事参加型+講演会型
+体験活動型

開催日 1月16日(水)
講師：JAF、各務原警察署



り、それ以下は、チャイルドシートを使うことが正しい使用法であることを学びました。

- 各務原警察署交通課より、死亡事故についてのお話があり、道路では常に周囲に気を付けることが必要であり、交差点での事故の恐ろしさがわかりました。
- 「シートベルトコンビンサー」という装置で、年長児と保護者がシートベルトを着用して時速5kmでの衝突体験をしました。5kmでも衝撃の大きさにビックリでした。

●JAF キッズセーフティ事業による「車の衝突」では、車が横転したり変形したりするDVD映像があり、シートベルトの必要性を感じました。幼児が積極的に参加したり、素直に反応したりできるのがいいですね。

・身長135cm以下は通常のシートベルトでは守れないのでジュニアシートが適切であるが、これも100cmまでであ



コメント
シートベルトの着用やジュニアシート、チャイルドシートの使用の実演により、体格によって適正な規格のシートを使わないと危険であることがわかりました。

JAFによる時速5kmの衝突体験は、多くの保護者に事故の危険性が伝わっていました。この教室の後、家でどのような話が交わされ、実行に移されるのかが楽しみであり、大切なことだと感じました。



<感想等>

- ・5kmでもすごい衝撃なんだなと思いました。
- ・衝突体験がなかなかできる体験ではなかったので貴重でした。
- ・年齢ではなく、身長等にあったチャイルドシートを取り付けるということが大事だと学びました。
- ・少しの速度でもちゃんとチャイルドシートやジュニアシートを使わないとぶつかった時の衝撃が大きいことが分かったのでこれから気を付けたいと思いました。

長子配付



家族みんなで『 』!

取り組み期間 12/22(土)~1/6(日) 提出日 1/7(月)

長子氏名 年 級

【ルール】

- ①家族みんなで何をするのか決めましょう
- ②家族みんなで実行しましょう
- ③1回以上実行しましょう



*ゲーム、アプリ、テレビなどの電子機器類は不可です!

室内あそびの例・・・百人一首、UNO、ボードゲーム、しりとりなど
 外遊びの例・・・マラソン、サッカー、縄跳び、麻縄けなど
 その他、勉強、大掃除など家族で取り組める内容にしましょう

一回でもOK、同じことを何度でもOK、毎回違う内容でもOKです!

★実行した日の『 』!』に内容を書きましょう

実行した日	家族みんなで
12/22(土)	『マラソン』!』
23(日)	『掃除』!』
24(月)	『勉強』!』
25(火)	『人生ゲーム』!』
26(水)	『マラソン』!』
27(木)	『勉強』!』
28(金)	『かるた』!』
29(土)	『マラソン』!』
30(日)	『もちつき』!』
31(月)	『大掃除』!』
1/1(火)	『マラソン』!』
2(水)	『トランプ』!』
3(木)	『勉強』!』
4(金)	『マラソン』!』
5(土)	『勉強』!』
6(日)	『かるた』!』

この子は毎日書いているが、1回でもよいとしている。家庭の状況に配慮されている。

★家族みんなで『 』!』を取り組んで、どのようなことを感じましたか?感想を書きましょう。
 児童生徒以外の家族の名前は呼び名(お父さんなど)で記入してください

感想(名前 祖父母)
 家族と色んなものを
 食べた(3日)楽しかった

感想(名前 祖父母)
 年末恒例の餅つき
 を家族みんなで
 楽しめた。お餅が
 出来て良かった。

感想(名前 父)
 今年、親戚の集まりが
 多かった。みんな
 楽しかった。

感想(名前 父)
 今年年末に恒例の餅つき
 家族と親戚で楽し
 ました。みんな
 楽しかったです。

感想(名前 姉)
 親戚の集まりが
 多かった。みんな
 楽しかった。

感想(名前 母)
 今年年末に恒例の餅つき
 家族と親戚で楽し
 ました。みんな
 楽しかったです。

6人家族ということですね。2人という場合も予想されます。



【取り組みの内容】

家族の時間が多くなる年末年始に、家族みんなで取り組むことを決め、大掃除、体力づくり、遊び等を一緒に行う取組を企画した。取り組む内容や日数は家庭の状況に合わせて自由に相談して決めてよいこととし、家族の団欒が生まれることをねらった。以前、前期課程(小学校)を対象に「家族みんなでレベルアップ」という取組を企画し、家族で「あいさつ」や「ハグ」等のミッションに挑戦した。その振り返りで「家族のふれあいが良かった」という意見が多くあり、今回、規模を広げて全校での取組とした。

★感想として

- ・1年児童:家族で遊ぶ時間が増えて楽しかった。
 - ・6年児童:(掃除をした) みんなで取り組むとはやくできるし、きれいにできる。
 - ・8年生徒:窓ふきをしたとき、母が褒めてくれた。学校で取り組み、身に着けた力を見てもらえうれしかった。
- といった反応があった。

保護者や祖父母の感想

- ・テレビやゲームの時間が減った。
- ・みんなで毎日何をしようかと家族会議している時間が新鮮で楽しかった。
- ・子どもが誘ってくれて嬉しかった。
- ・家族団らんという言葉がより感じられた取組だった。

コメント:

前期課程の取組から、全校へ広げる活動のヒントを得たということで、活動の振り返りの大切さがよくわかる取組です。委員長の1年~9年までの取組を行いたいという願いがこの企画を成り立たせています。

委員長から『取組の中で「餅つき」が結構ある』と話された。桑原学園は、家族に祖父母が多く、年末年始に親戚が集まることや、鏡餅や正月の餅をみんなでつくるといった昔からの行事が引き継がれている地域ということがわかります。ある子の祖父が「〇〇家年末恒例の餅つきができてうれしい」という内容の感想を書かれていて、温かさを感じることができました。

最初の案内文書

平成30年12月20日

桑原学園PTA各位

羽島市立桑原学園
 PTA会長
 母親委員長
 校長

話そう!語ろう!我が家の約束

飯卓席では『話そう!語ろう!我が家の約束』運動が行われています。子どもだけが約束を決め、取り組むのではなく、家族で取り組む運動です。まもなく迎える冬季休業日に、桑原学園では、こんな活動をしてみようと思います。

家族みんなで『 』!

- 『 』の内容は家族で決めてください。ルールは簡単です。
- ① 家族で何をするのか決めましょう
 - ② 家族で決めたことを実行しましょう
 - ③ 1回以上実行しましょう(何回でも可)

何をするかは各家庭にお任せします。
 例えば、カルタ、トランプ、UNO、ボードゲームなどの室内あそびをしたり、縄跳び、マラソン、サッカーなどの運動をしてみるのはいかがでしょうか?
 年末年始ですので、家族みんなで大掃除をしたり、麻縄けや百人一首をするのも良いですね。
 家族みんなで同じ新聞を読み、気になる記事について伝え合うと、新たな発見があるかもしれません。
 家族みんなで食事をしたり、勉強を教え合うのも良いですね。

ただし、ゲーム機器を使ったもの、テレビを観る、YouTubeやアプリ等、電子機器類は不可とします!

よい機会ですのでゲームやパソコン、タブレットなどから離れてみましょう!
 年末年始、忙しい時ではありますが、家族、親戚が集まり団欒の場も増える時期だと思えます。この企画が家族団欒の一つのきっかけになれば良いなと思います。家族と一緒に同じことをしながら、新年の抱負を語りあってみてはいかがでしょうか?
 取り組み期間は12/22(土)~1/6(日)です。1/7(月)に長子学年にてご提出ください。よろしくお願致します!

引継ぎに、効果的な組み合わせを紹介！

今年の家庭教育学級の重点②には、「5つの学習形態の特徴を生かし、型を組み合わせる。「交流の場（サロン型）」で主体的な学びをする。」とお願いをしました。1年を振り返ってこの内容を再度確認し、次年度も工夫の一部に加えられるよう引き継ぎに付け加えていただきたいと思います。

学校行事参加型

A

就学時健診、授業参観、PTA活動など、学校（園）の行事がある機会をとらえて開催する。

<メリット>

- ・参加者が集まりやすい。
- ・多くの保護者に学びの場を提供できる。

体験活動参加型

B

ヨガ、料理、親子遊びなど、保護者自身のリフレッシュや家族のふれあいの場をつくる。

- ・カルチャースクールの内容は参加しやすい。
- ・家族のふれあいができる。

講演会型

C

テーマに適した講師を依頼し、専門的な話をしてもらうなど、課題に応じた学びの場をつくる。

- ・専門的な学びができる。
- ・より深く自分の思いや行動を振り返ることができる。

子育てサロン型

D

小グループの和気あいあいとした雰囲気の中で互いの経験や悩みを交流し、子育てのヒントをつかむ。

- ・話すことで悩みや不安が軽減でき、安心感や自信がもてる。
- ・保護者同士のつながりができやすい。

在宅取組型

E

読み聞かせ、弁当の日、わか家の約束運動など、親子でできることを話し合っで決め、各家庭で取り組む。

- ・全ての保護者が参加できる。
- ・その家庭に応じた活動ができる。

学校行事参加型+講演会型+体験活動参加型 (+在宅取組型)

①授業参観に、救命講習を実施、さらに給食試食会・食育講演会と多くの活動が計画されました。子どもと一緒に活動があるため楽しくできました。
(通信 No.3 桑原学園)

②歯科衛生士による親子歯磨き教室は、子どもと一緒に歯磨きの方法を学んだ後、保護者のみで専門的なお話を聞くことができ、最後に「在宅取組のカード配布」へとつながっていました。
(通信 No.3 神海幼児園)

③認知症サポーター養成講座は、児童と共にお話を聞いたり、グループで実際の対応の仕方を考えて相談したりして学ぶ機会があり、具体的な知識だけでなく、主体的な学びになっていました。
(通信 No.8 福寿小学校)

講演会型+子育てサロン型

①校長先生の講演。グループを作り、保護者の進行でアイスブレイクが和やかに始まりました。校長先生のお話もグループでの話し合いがあり、楽しく学ぶことができました。
(通信 No.3 岐阜清流中学校)

②前半は校長先生から学校の様子や子どもの年齢による特徴を聞きました。後半も校長先生によるアイスブレイクや家庭教育プログラムを利用した活動で、グループごとのお話が進みました。
(通信 No.3 本荘小学校)

③「片づけ」を通してコミュニケーションを考える講演会で、聞けなくなるほどというお話でした。お茶や茶菓子の準備も盛り上がるためのアイテムですね。
(通信 No.12 島小学校)

体験活動型+子育てサロン型

①コーチング的コミュニケーションの体験活動で、アイスブレイク、アサーショントレーニング等グループの人との交流が多く、楽しく学べていました。
(通信 No.4 席田小学校)

②中学校区3校による「ほめ効果」の講演で、アイスブレイク、ワークでグループの人との活動が盛りだくさんでした。3校のつながりもできましたね。
(通信 No.5 那加中学校区)

③養護教諭による講演会で、事前にアンケートを取り、聞きたい内容を伝えてありました。グループごとでの体験活動やゲームがあり、学びが多くありました。
(通信 No.8 茜部小学校)



来年度の計画立案にかかわる効果的な組み合わせについて、次の人にアドバイスをお願いします。

岐阜地区の家庭教育の教育力向上を目指して

～親として「子育て」の学びを支援する学習機会の提供～

★岐阜県家庭教育支援条例（第三条）（基本理念）

家庭教育の支援は、子どもの教育については保護者が第一義的責任を有するものであるとの基本的認識の下、保護者が基本的な生活習慣、自立心、自制心、道徳観、礼儀、社会のルールなどを自主的に教え、又は育むことができるよう、地域、学校等、事業者、行政その他の社会の全ての構成員が、相互に協力しながら一体的に取り組むことを旨として行われなければならない。



子育て・親育ちの家庭教育支援！

（１）家庭教育学級の充実

- ① 家庭教育学級リーダー研修会の開催
 - ・幼・保の部 5月27日(月) 9:30～12:00 岐阜県総合教育センター
 - ・小学校の部 5月13日(月) 9:30～12:00 同上
 - ・中学校の部 5月27日(月) 14:00～16:30 同上
- ② 在宅取組型の家庭教育学級の推進
 - ・「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の充実
 - ・県作成の実践カードの周知、リーフレットの配布(年長児、1・4年生の保護者へ)
- ③ 家庭教育学級等(乳幼児学級を含む)の訪問・取材((3)ー②を含む)
 - ・地区の家庭教育学級・乳幼児学級等を訪問・取材し、「みんなで子育て」応援通信にて情報提供・発信
- ④ 県発行の冊子4冊の活用推進(改訂運営マニュアル、みんなで子育てⅡ・Ⅲ・Ⅳ)

（２）切れ目のない家庭教育支援

- ① 岐阜地区家庭教育担当者会
 - ・第1回 4月25日(木)午前:県教育センター
 - ・第2回 12月11日(水)午後:岐南町予定
 - ・市町関係者(教育委員会、福祉部局、子育て支援部局)との連携強化
- ② 岐阜地区家庭教育推進会議
 - ・第1回5月13日(月)、5月27日(月)のリーダー研修会 に兼ねる
 - ・第2回6月 26 日(水)午後(予定)
 - ・第3回 10 月 29 日(火)午後(予定)
- ③ 市町主催の家庭教育学級・乳幼児学級に関わる説明会や交流会
情報提供、助言、啓発



（３）地域や企業と協働した家庭教育支援

- ① 企業内家庭教育研修の実施
 - 企業や事業所担当者や講師との打ち合わせや総合的コーディネート
- ② 地域との協働による家庭教育学級等(子育て支援団体等を含む)の取材と啓発

ワークライフバランス推進のために!

企業内家庭教育研修をやってみませんか?

平成30年度

企業内家庭教育研修とは、岐阜県家庭教育推進条例に基づき、岐阜県教育委員会、岐阜県生涯学習振興局及び関係機関において、企業内家庭教育推進センターに委託し、子育て支援の一環として、企業や事業所の従業員とその家族に対して、子育てに関する知識やスキルを身に付けることを目的とした研修です。

研修内容

- ◎ 研修者コーディネート講座
- ◎ 講師対応講座

お問い合わせ先

岐阜県生涯学習振興局 生涯学習課 生涯学習課

〒500-8570 岐阜市牧野2-1-1

TEL(058)272-8752

FAX(058)278-2605

岐阜県の公式ホームページに、実施された企業や学習内容が掲載されています!

◆◆◆ 企業内家庭教育研修(相談・申込)◆◆◆

企業・事業所名

所在地

連絡先電話番号

担当者職氏名